

大型トラックの動力伝達装置（終減速機用フランジ）のリコールについて

平成 25年9月24日

リコール届出番号3230

平成25年9月24日、UDトラックス株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 低床式後2軸駆動の大型トラックの後前軸側終減速機において、前側フランジのスプライン部の遊びが大きいため、当該フランジとスプラインシャフトを固定する締結用ボルトに過大な入力が生じることがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルトが折損し、最悪の場合、当該フランジと接続されているプロペラシャフトが脱落し、走行不能となるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、フランジを対策品と交換するとともに、締結用ボルト、ワッシャ及びスペーサを新品と交換します。

3. 対象車両

- UDトラックス株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数		
ニッサン ディーゼル	KL-CG27G	「ビッグサム」	CG27G-30001～CG27G-30015 平成14年 9月20日～平成17年 2月 8日	15		
	KL-CX27G		CX27G-30002～CX27G-30035 平成15年 7月 9日～平成17年 4月19日	34		
	ADG-CG2YA	「クオン」	CG2YA-00001～CG2YA-00021 平成16年12月 8日～平成18年 8月 31日	21		
			CG2YA-20001～CG2YA-30025 平成18年10月31日～平成22年 7月 12日	42		
	ADG-CG2ZA		CG2ZA-00004～CG2ZA-00065 平成16年12月 9日～平成18年 9月 16日	62		
			CG2ZA-20001～CG2ZA-30043 平成18年10月 6日～平成22年 7月 8日	75		
	ADG-CX2YA		CX2YA-00001～CX2YA-00013 平成16年12月10日～平成18年 9月 15日	13		
			CX2YA-20001～CX2YA-30013 平成18年12月21日～平成22年 7月 16日	19		
	UD トラックス		LKG-CG5ZL	「クオン」	CG5ZL-00101～CG5ZL-00162 平成22年 7月13日～平成23年 9月 12日	45
			LKG-		CG5ZA-00207～CG5ZA-01273	16

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数
	CG5ZA		平成22年 8月17日～平成23年 9月 21日	
	LKG-CG5ZE		CG5ZE-00212 平成23年 7月 6日	1
	(計8型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成14年 9月20日～平成23年 9月 21日	(計343台)

備考:

本届出は、平成23年12月8日付け「リコール届出番号2867」並びに平成24年10月18日付け「リコール届出番号3042」にてリコール届出を行ったものですが、調査の結果、新たに対象となる車両が確認されたため、対象車両を追加するものです。

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

【お問い合わせ先】

UDトラックス株式会社 お客様相談室

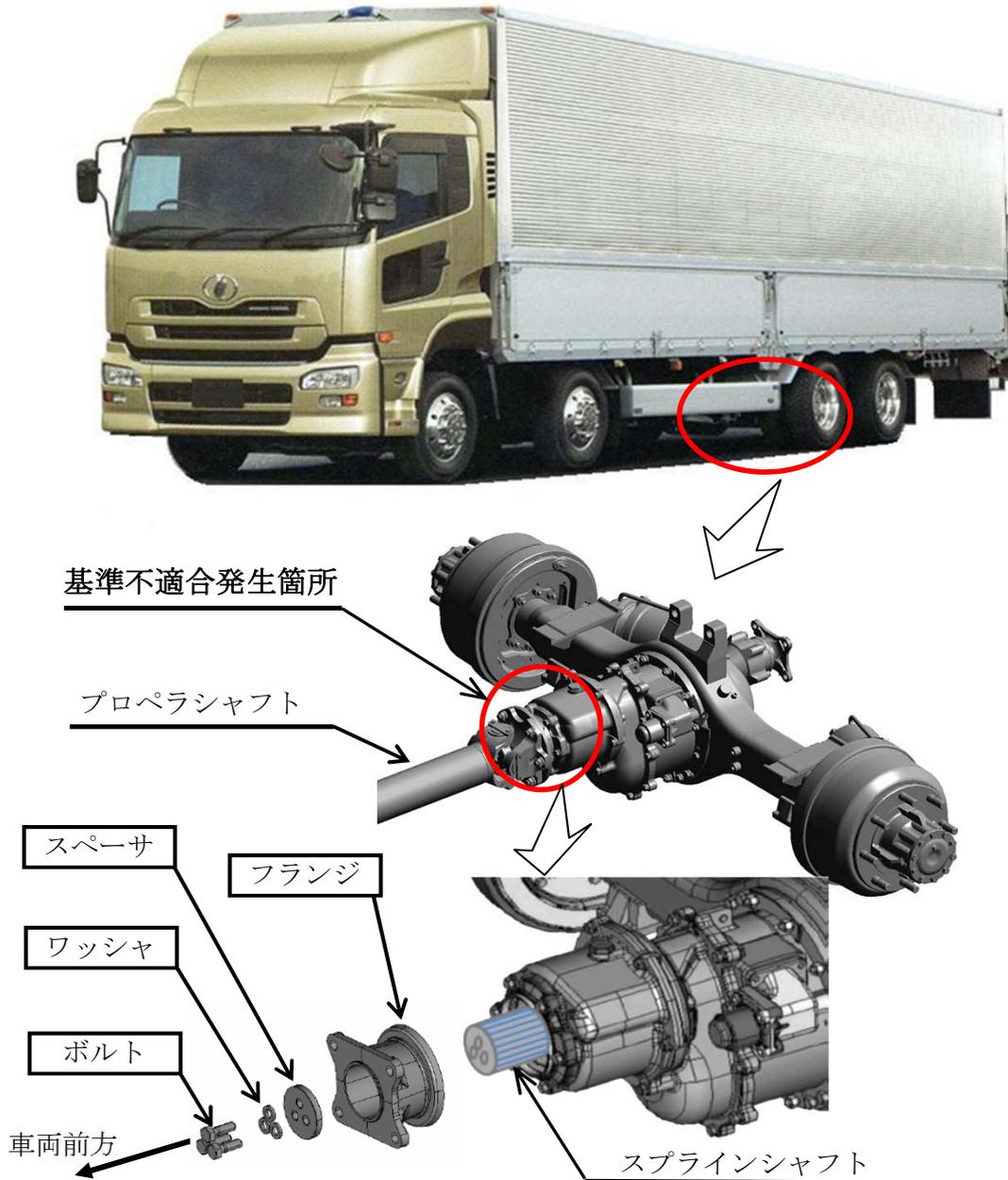
〒362-8523 埼玉県上尾市大字壺丁目1番地

フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00

但し、会社休業日を除きます。

改善箇所説明図



低床式後3軸または4軸駆動の大型トラックの後前軸側終減速機において、前側フランジのスプライン部の遊びが大きいため、当該フランジとスプラインシャフトを固定する締結用ボルトに過大な入力が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルトが折損し、最悪の場合、当該フランジと接続されているプロペラシャフトが脱落し、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、フランジを対策品と交換するとともに、締結用ボルト、ワッシャ及びスペーサを新品と交換する。

注： 内は、交換部品を示す。

識別：後前軸側終減速機前部左側面に、黄色ペイントを塗布する。